

公表

事業所における自己評価結果(放デイ)

事業所名		こどもサポート広場ころる				公表日	令和7年1月15日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係が適切であるか。	100%	0%		・曜日によっては個室の中で実施していても外の音が大きいと感じる。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	86%	14%	・基準人員以上に配置している。	・防犯、乗客対応の観点で日によっては少ない日があると感じる。 ・割ける人員のリソースにどうして偏りが見られる場面が多々ある。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	57%	43%		・療育後の清掃(除菌)が出来ていないときがある。 ・1年生等小さいお子様にとってはトイレ等の段差が高いように感じる。 ・安全のために設置しているマットが原因で段差になっている場所がある。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	86%	14%		・人が多い所が苦手なお子様への対応ができていない場面もあるがもっとしてもいいのではないかと感じる。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	・個室での活動をメインとしている。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	・業務改善委員会で実施している。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・毎年12月頃に実施し報告している。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・終礼時に気になったことは共有するようにしている。 ・業務改善委員会を開催し職員の業務負担軽減を図っている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	14%	86%		・現在、客観的な評価を受けられていない。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	・2か月に1回以上社内研修を開催している。 ・SOP(標準作業手順書)を作成して支援の均一化を図っている。 ・必要に応じて外部研修を管理者中心に受講している。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	・支援プログラムは事業所内にあるファイル及びHPIにて共有している。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	・利用前に保護者の方とインフォーマルなアセスメントを行い、支援内容を検討している。	・フォーマルアセスメントの知識・運用を全体で考える機会が欲しい。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	・担当者会議に参加して様子を共有した上で計画を立てている。 ・担当職員と児童発達支援管理責任者が個別支援計画会議を実施し作成している。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	・作成されたものはいつでも閲覧できるようになっており計画をもとに支援内容を立案している。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	86%	14%	・インフォーマルなアセスメントを中心に実施している。必要に応じてフォーマルなアセスメント(JSIR、感覚プロフィール、VMI、WAVES)を実施している。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	・全ての視点を踏まえて目標を作成している。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	・担当者間で話し合い取り組んでいる。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	・個々の特性、精神状態に応じてプログラムを変更している。		

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	・保護者のニーズ、お子様の状況に応じて個別活動、ペア活動、小集団活動を実施している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	86%	14%	・前回の様子などを担当者間で確認し、支援内容を検討している。	・日によっては連携できないことがある。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	86%	14%	・終礼のタイミングや支援終了のタイミングで支援者間でその日の様子を共有している。	・日によっては連携できないことがある。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	・記録に漏れがないように徹底している。 ・計画まで記載して次の支援につなげている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	・半年ごとにモニタリングを行っている。半年間の様子を踏まえて計画の見直しを行っている。	・可能なら個室でゆっくりお話しやご様子の共有を図りたい。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	86%	0% (無答14%)	・地域交流の機会の提供は現状行っていないがその他の3つの活動を組み合わせ支援を行っている。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%	・アンケートでお子様の意向(意思決定支援)を行い、自己選択ができるような機会を設けている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%	・担当支援者と管理者若しくは児童発達支援管理責任者が参加するようにしている。	
	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	86%	14%	・担当者会議、学校連携等希望があった場合には常に参加できるようにしている。	・今後参加できれば増えていけると思う。
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	43%	57%	・学校と行事予定等を直接確認はしていないがHPで年間計画を確認したり保護者の方から確認している。	・送迎がないためあまり直接共有できておらず学校での様子やトラブルについては基本的に保護者の方からの共有に頼っている。そのため把握がトラブル発生後数カ月経ってからのことがある。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	57%	29% (無答14%)	・進学時の担当者会議に参加したり個別支援計画書(児童発達支援利用時)から情報共有を行っている。 ・相談支援事業所と連携があればできている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	14%	71% (無答14%)	・希望に応じて対応が可能。	・現状本ケースに該当する児童がいなかった。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	29%	57% (無答14%)	・研修案内を共有し必要に応じて研修を受講することができる。 ・西部こども療育センターの方と事例検討を行う予定。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0%	100%		・機会設定の余裕がない。 ・個別支援がメインであるため実際に行うのは難しいのではないと思う。 ・望まれていない。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	29%	57% (無答14%)	・参加しているが積極的ではない。	・こども部会が開催されていないため参加できていない。 ・今後参加機会があれば参加したい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	・振り返りの時など最近の様子などを聞き、保護者の方の困り感を確認している。	・短時間の報告なので一方的になっていないか不安。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	43%	57%	・研修情報を待合で掲示して共有している。	・研修の機会は提供できていない。
保護者への	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	・契約時に料金のシステム等については説明している。不明点についてもその場で確認をする用意している。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	・お子様の意思決定支援を踏まえて、子どもの頑張りたいことを確認するようにしている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%	・目標、支援内容を説明し、質問等があればその都度お答えし署名をいただいている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	・必要に応じて相談援助を行っている。	・もっと情報共有の場を提供できるように業務をこなしていきたい。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0%	100%		・以前計画をしていたが参加者などの関係で開催が難しかった。 ・今後できればよいと思う。

の 説 明 等	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	・1件苦情を受け付けたため、状況と今後の対応についてまとめたものを事業所内掲示及びHPで公開した。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	・研修や訓練等を行った際にはこころ通信として事業所内掲示及びHPで公開している。 ・毎月活動の様子を新聞として事業所内掲示及びHPで公開している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	・鍵のある部屋、棚で原則保管している。 ・担当者会議などで個別ファイルの持ち出しをする必要がある際には許可書を管理者に提出し許可を得て持ち出している。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	・基本情報シートにお子様のみではなく保護者の方の意志疎通のための配慮の確認を行っている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を回っているか。	0%	100%		・現在は利用者のみを対象に実施している。 ・現状実施する余裕がないように思う。
非 常 時 等 の 対 応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	・定期的（感染症対策研修・訓練2回、防災訓練4回、不審者対応訓練1回等）に職員向けの研修や訓練を行っている。 ・マニュアルは事業所内にあるファイル及びHPにて共有している。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	・定期的（1年に2回）に職員向けの研修や訓練を行っている。 ・マニュアルは事業所内にあるファイル及びHPにて共有している。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	86%	14%	・初回利用面談時に基本情報シートの記入や保護者の方から聞き取りで確認をしている。	・把握しきれっていない児童がいる。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	86%	14%	・医師の指示書はもらっていないが保護者の方に年1度基本情報シートの更新をしてもらい確認している。 ・調理活動を行う際に同意書をいただくようにしている（11月頃から）。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	・各職員に役割が振り分けられておりその通りに動けるように研修や訓練が行われている。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	・マニュアルは事業所内にあるファイル及びHPにて共有している。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	・終礼時にヒヤリハットの有無を確認している。その都度防止策を職員間で話し合っている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	・職員向け研修を定期的（年1回）に行っている。 ・4か月に1度虐待防止対策委員会を開催し虐待対策を検討している。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	71%	14% (無答14%)	・やむを得ず身体拘束を行う事案があるかを話し合っているが該当するお子様がいない。基本的に身体拘束をしないように対応を検討している。		